

国のスタートアップ・エコシステム拠点都市「グローバル拠点都市」に向けた限定プログラム グローバルアクセラレーターによるアクセラレーションプログラムに 横浜市の支援するスタートアップ3社が決定しました



横浜市は2020年7月に、国（内閣府）の「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略※1」について、スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム※2 の一員として、「グローバル拠点都市」に選ばれました。このたび、海外展開への足掛かりや投資機会創出を狙いとして「グローバル拠点都市」のスタートアップを対象に、グローバルアクセラレーター（Techstars Central, LLC、WiL, LLC）によるアクセラレーションプログラムが実施されます。

横浜市からは、YOXO Accelerator Program 2019 支援企業のうち、海外展開を実施する3社が対象となりました。

プログラム概要

・アクセラレーター

- ① Techstars Central, LLC : Born Global Course（全編英語コース）
Robot・IoT・Mobility・Newmaterials・devices・Medical・Healthcareなどが対象
- ② WiL, LLC : Global Preparation Course（英語＋日本語コース）
Manufacturing・Agriculture・Space・AI・DX・Blockchain・ITなどが対象

・実施期間…………… 令和3年1月～3月

最後に事業発表会（Demo Day）※オンライン中心で実施

・参加者…………… 「グローバル拠点都市」内から50社程度

《プログラム内容》

- 事業構想策定等に向けた個別メンタリング支援
- プロモーション活動に向けた支援
- 参加者・支援者とのネットワーキング支援
- 海外投資家等に対する DemoDay の開催

アクセラレーションプログラム参加企業3社（横浜市枠）※五十音順

企業名・代表者	事業概要
アットドウス株式会社 代表取締役 中村 秀剛氏 （横浜市旭区）  採択プログラム：Global Preparation Course	 モバイル型投薬・点滴デバイス「atDose（アットドウス）」の開発。このデバイスを用いて従来行われてきた、がんなどの重篤な病気の治療方法を根本から変える投薬のプラットフォームづくりを目指し、患者のQOLを高める。（分野：ライフサイエンス・ヘルスケア）
Willbox 株式会社 代表取締役 神 一誠氏 （横浜市西区）  採択プログラム：Global Preparation Course	 国際物流をより最適に、よりスマートに、国際物流に関わる荷主企業、物流事業者の成長に貢献するテクノロジーカンパニー。荷主と物流事業者を直接結ぶ国際物流デジタルプラットフォーム「Giho（ギホー）」を提供。（分野：DX）
株式会社 CROSS SYNC 代表取締役 高木 俊介氏 （横浜市金沢区）  採択プログラム：Born Global Course	 医療従事者の疑問を検証する臨床研究の成果から、現場の課題解決に繋がるソリューションを開発。患者管理の質と情報共有を加速する iBSEN（イブセン）を提供し、患者、家族、医療従事者を繋ぐ仕組みを創造。横浜市立大学発スタートアップ。（分野：ライフサイエンス・ヘルスケア）

グローバルアクセラレーターについて

・Techstars Central, LLC

世界のアクセラレーターランキングで常にトップクラスのアクセラレーター。約 6000 のスタートアップを育成するなど様々なメンター、投資家等とのネットワークを有する。

URL: <https://www.techstars.com/>

・Wil, LLC

東京とシリコンバレーに拠点を置き、日米のイノベーションを推進するアクセラレーター。ベンチャーファンドを運営しスタートアップを輩出。また、政府のイノベーター育成プログラム「始動」を実施

URL: <https://wilab.com/>

※1 国の進める「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」について

我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成と発展を目指す。このために、一定の集積、潜在力を有する都市で、地方自治体、大学、民間組織等がスタートアップ・エコシステムの形成に取り組む拠点形成計画を認定し、当該拠点都市に対して政府、民間サポーターによる支援を実施する。

※国は、グローバル拠点都市として全国で4か所選定しました。(スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム、Central Japan Startup Ecosystem Consortium、大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム、福岡スタートアップ・コンソーシアム)

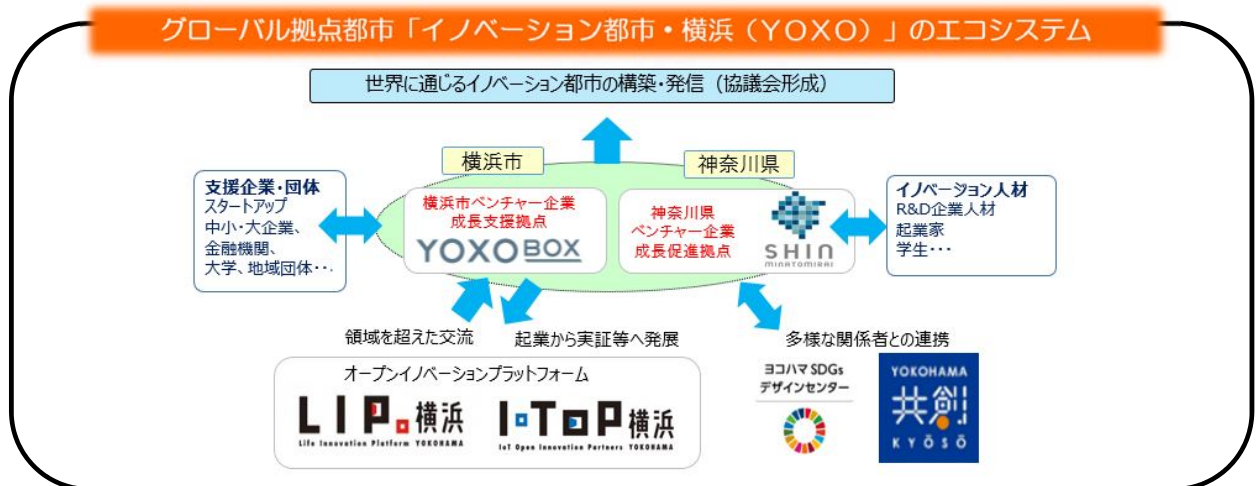
※2 スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアムについて

スタートアップ・エコシステムのグローバル拠点都市としての地位を確立させることで、国際競争力の強化、スタートアップの創出や成長、ひいては東京圏の経済の持続的な発展を実現し、また、スタートアップ・エコシステムによるイノベーションを社会に実装し、地域に還元する活動を目指す。

(事務局) 東京都 (広域連携団体) 横浜市、川崎市、和光市、茨城県、つくば市

<本市の取組の概要>

「イノベーション都市・横浜」を成長戦略の柱に位置付け、スタートアップ成長支援拠点「YOXOBOX」をハブとしてI・ToP 横浜、LIP横浜といったオープンイノベーションの取組を生かし、まちぐるみのスタートアップ支援・新ビジネス創出のコミュニティ形成を進め、横浜ならではの「人・企業・投資」を呼び込むエコシステムを構築します。



YOXO の取組について

◆イノベーション都市・横浜／YOXOBOX 事業の取組◆

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。今後、この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、「イノベーション都市・横浜」の象徴となるロゴマーク YOXO (よくぞ) を決定。

さらに、令和元年、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX (よくぞボックス)」を設置。YOXO BOX では、スタートアップを対象とした YOXO アクセラレータープログラムやスタートアップ支援の専門家による個別相談などを実施しています。

お問合せ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。